

地域懇談会実施報告書

自治会名 社団地自治会
開催日 11月1日(木)
時間 19:00~20:30
開催場所 社団地集会場
参加人数 20名
懇談内容 別添 議事録

質問等後日回答を要するもの

塩の道まつり参加者に無料券を配布しているが、当日のみ有効であり、有効に活用できない。当日のみにする理由があるのか。

10月28日ゆーぷる木崎湖の温泉に行ったが、消毒の臭いがひどかった。なにか理由があるのか。

中学の部活動について社会体育は保護者の負担になるがどのように考えているか。

防犯目的の外灯設置に係る市の担当はどこか。

市役所や病院の窓口到手話通訳ができる人がいないが改善できないか。

対応

理由を確認し文書で回答。

理由を確認し文書で回答。

担当課に確認し文書で回答。

文書で回答。

現状を確認し、改善できる点を文書で回答する。

行政参加者 氏名

庶務課長 酒井富雄

社公民館 小林 悠

記録者 小林 悠

社団地自治会地域懇談会議事録

開会【19:00】

1. 自治会長あいさつ

市への要望や提案などをフリートーク形式で行う。日頃思っていることを意見として出してほしい。

2. 市長あいさつ

6月からこのような懇談会を初め、今回で21回目、合同開催があるので自治会の数にして38自治会目となる。合併し全部で99の自治会となり3分の1強で開催してきた。以前の市政懇談会は市議会のような形式で公民館で実施していた。参加者も自治会長や団体の役員の方がほとんどで、多くの市民が参加したものではなかった。昨年の秋から様々な団体や保育園などの保護者会と意見交換をしてきた。今は時代の節目、変化が大きな時であり、少子高齢が進んでいる。国も財政が厳しくなり、昔のように住民の要望を財政で解決できなくなった。これからは、事業に優先順位を決めていかなければならないが、行政が決めるのではなく、市民の参加と協働のまちづくりを進めるため、こうした自治会単位の懇談会を計画した。

第4次総合計画のダイジェスト版からの説明。

3. 懇談 【開始 19:13】

自治会長

大町病院の問題、広域ゴミ焼却場の問題はどうか。また、塩の道まつりに参加したときに、塩の道博物館の無料入場券をもらったが当日券であった。当日終わってからでは疲れてしまっていて行くことができないが、もっと期間を延ばすべきではないか。

市長

大町病院については4月から公営企業法の全部適用をし、病院事業管理者に医療と経営の両面を担ってもらうことになった。去年から具体的な話を詰めてきたが、まだ管理者を選任できていない。来年4月には、ある病院のベテランの先生を選任すべく相談している。最近お知らせしたが、内科医師5人のうち2人が11月、12月に退職する。年度中途であり、後任の確保は難しい。来年の4月には補充できるようにしていく。そのため、1月から3月は、入院の病床数を減らし、外来も急病などの時には今までどおりだが、他の医院や病院に協力をお願いしていく。

ゴミ焼却施設は、現在青島地区にあるが平成22年に耐用年数を迎える。北アルプス広域連合で建設することとし、平成16年から協議を進め飯森地区を建設候補地とした。地域説明会を8~9回行ってきたが、3つの理由で反対されている。1つは環境に有害の物質が出るのではないかという心配。これに対しては国の規定以上の基準を設けて安全性を確保する。2つ目は活断層があるのではないかというもの。これに対しては耐震性の高いものを建設することとし、さらに正式な調査の前に予備的調査も行う。3つ目は候補地を決める際、行政だけで1箇所を決めたのは、手続きが不透明だという点で、これについては他の地域の例では、いくつかの候補地を発表してもそれぞれから反対が出て、混乱を招くだけだったということもある。地元の皆さんの理解を

これからも求めていく。

3点目の塩の道博物館の無料券は帰ってから特別な理由があるのか確認して文書で回答する。

出席者

10月28日に「ゆーぷる木崎湖」の温泉に行った。4人で温泉に行くと2,000円以上かかり、かなり高いが、入口から入っただけで消毒の臭いがすごかった。中はもっと臭かった。県外の方も来ていたが、大町の温泉がこんなものだと思われるのが、どうかと思う。温泉が不衛生なのか、なにか理由があるのか、施設の方に聞いてほしい。また、入場料が高すぎると思うので、地元の人にはもっと優遇してほしい。

もう1点、児童手当が小学校で打ち切られてしまい、お金のかかる中学校になってから大変である。部活も社会体育となって保護者の負担が増えているので、支援してもらえると助かる。

市長

私が「ゆーぷる木崎湖」行った時には気にならなかったが、塩素がなぜそんなに使われていたか、日付も覚えていただいていたので状況を確認する。温泉は木崎湖温泉開発のものなので直接の市の施設ではないが、市の施設と関連のある施設であるので、市から確認をし文書で回答する。子供が中学の時は一番経済的にも負担が多いと思う。児童手当は全国一律のもので市独自では難しいが、よりよい地域づくりのためにがんばってみたい。

出席者

部活が社会体育になったのが疑問。大町高校と大町北高校の統合問題は凍結となったがこれからどうなるのか。

市長

社会体育となったことは認識不足であった。教育委員会に考え方を確認してお答えする。高校の統合についてだが、高校は生徒数の増加によって増えてきた。生徒の数がいることによって競争し学習効果が上がるということもある。それを高校の数の集約という形で県が進めている。平成17年の春に急に進んできた。私が伊那地方事務所長のときに、県の説明を聞いたが、合併ありきの説明であった。大町でも納得のいく説明を求めてきた。その後凍結ということになったが、県教委に白紙にして住民意見を聞くように申し入れているが、動きが止まっているように見える。意見を聞いていただけるよう要請していく。

出席者

ダイジェスト版にある商店街の活性化は、高齢化や後継者問題で難しいと思うが、どのように考えているか。

市長

難しい問題だ。生活様式が変わってきており、買い物も郊外の大型店で全国的になっている。大町も景気が戻らないことや買い物の範囲が広がってきている。日本全国の問題であり解決策

の特効薬があるわけではない。商店街や地元自治会と意見交換をしているが、行政がすること地元の皆さんがすること、それぞれ役割がある。空き家になっているところで商売をしたいという方には、市から補助金を出している。すでに 30 件の助成をした。大町は和菓子屋さんががんばっている。それぞれ特徴があり、特徴のある商品があれば人も来るので商店街の方にもがんばっていただきたい。

出席者

大町病院で手術をして、あと2~3年は命がもつのではないかといわれたが、結局3ヶ月ほどしかもたなかった。当時、働いていた知り合いの看護師が、手術をするなら大町病院でない他の病院が良いと言っていた。実際に働いている人がそのように言う病院で良いのかと思う。

市長

私にとってはショックな話である。ただ大町病院も得意な分野と不得意な分野があり、不得意な分野について、そのように言った可能性もある。職員が理由もなくそのように言ったとすれば残念である。職員一人一人が自分の病院を良くする気持ちがなければ市民の理解は得られない。努力する。

出席者

脳疾患で救急車で行ったが脳外科の先生に看てもらえなかった。

市長

現在は、脳神経外科は医師がいないので、その話は前の話だと思う。病院は輪番制で他の病院と体制を組んでいる。その時にたまたま体制が組めずに他の病院にという話がでたかもしれない。

出席者

総合福祉センターにお風呂に入りに行くが対応が悪い。お風呂のフロアは入浴券の自動販売機のみで職員は対応していない。それに比べてすずむし荘はあいさつや対応が良い。また、お金を払わず入らないよう注意書きがあったが、自動販売機だけでは無理があると思った。交代で仕事を持って行って、そこにいれば良いのではないか。

市長

人によって感じ方が違う。人がいた方が良いと感じる方と人がいない方が良いと感じる方がいる。人件費をかけないために行っているかもしれないが、お金をいただいて行っていることであるし、たとえお金をいただいていなくても利用してくださる市民の方への対応はきちんとしていなければいけない。市の施設であるが、社会福祉協議会に運営を委託しているので、相談して気持ち良く使っていただけるようにしていきたい。

出席者

千葉から引っ越してきた。鷹狩山に行ったが、以前、八坂村の時はトイレも汚く展望台もくもの

巢がはっていた。合併後、行ったところ植物園ができトイレが改修されていた。鷹狩山の観光に対する考え方を聞きたい。

市長

鷹狩山は大町の顔の一つであり、現在ボランティアの方が整備してくれている。協働の力であると思っている。現在、管理は八坂支所が行っているが、山頂までの道はわかりづらいうえに、今はマイクロバスのみで大型は登れない。また下からロープウェイをという案もあったが、民間企業でそこまでやろうとするところはない。しかし、山頂からの景色は非常に素晴らしい。口コミで広まり息の長い観光地となればと思うが、抜本的な開発は難しい。

出席者

大町には池田の大カエデのような見る植物と見る場所が少ない。春は桜を見に行くが、大町公園は数が少なく、斜面で落ちつかない。三日町のところなどもあるが、結局松本のアルプス公園へ行ってしまう。桜をまとめて植えることや農地などに花を植えるなどしてはどうか。

市長

花は大切にしたい。桜はあちこちにあるが、大町公園は長野県下でも有名だったが古木になり、また、観光道路沿いの桜は病気になってしまっている。今年と来年かけて手を入れていく。北山田町の市民の森は、地元の方などが手入れをしてくれており、オオヤマザクラを昨年植えた。他にも仏崎観音堂や蓮華大橋のたもと、昭和電工の前にもある。菜の花は美麻の新行、そばの畑は美麻や野口にもある。

出席者

あまり知られていない。地元の人すら知らないというところがあるのではないかと。

市長

PRしていかなければいけないが、大系タイムスで花の特集もしている。お勧めは高瀬溪谷のもみじ、八坂唐花見湿原のうめもどきが素晴らしい。口コミで広げてほしい。郷土再発見も必要だと思う。

出席者

東洋紡の跡地にあった桜は切ってしまったがもったいなかった。なぜか。

市長

東洋紡の所有なので、伐採の経過はわからない。今道路改良を進めており、跡地の一部は広い道路になる。全巾で16メートルになる。東洋紡跡地は15万平方メートルあり、4分の1がホクトで後は残っている。企業誘致の努力をしている。

出席者

5年ほど前の話だが、都会の病院から大町病院に来た看護師が、都会なら当然やっているこ

とができていない、同僚と話をしているにもかかわらず医療レベルが低いといていた。

市長

大町病院の医療レベルは高いといている医師もいる。ただ診療科によって、レベルの差があるかもしれない。地域医療を支える病院は、高度な技術から開業医と同じ対応を求められるなどやむを得ない面もある。大町病院で難しい場合は、信州大学や県立がんセンターなどに紹介している。看護師は、個々に差があるかもしれないが、これからも積極的に研修を受けさせる。

出席者

大町高校と大町北高校の合併に賛成である。10年ほど前に私の二人の子は白馬高校と大町北高校にそれぞれいったが、一方の学校の生徒は授業中の学ぶ姿勢が悪く、レベルが低いといていた。センター試験を受けようとしたら出願を忘れられていた。本人が受けたくても、先生が忘れていたなど先生のレベルの低さとやる気のなさが目立つ。電車の中などで見る高校生のマナーも悪く電車で通学したくないと言っていた。家庭なども問題があるのだと思う。

市長

勉強が全てではなく、社会に適応できるようにもしていかなければいけない。そのなかで大町北高校はボランティア活動などがあり、そういったことは残していかなければいけないが、勉強する場所である。先生側にも考えていただかなければいけないが、学びたい子が学べないのは問題だ。田舎の高校にいると競争という意識が働かないが、全国に出て行く時に感じる。勉強だけでなくメリハリのある生活をし、切磋琢磨し合っていけるように考えていく。市だけの話ではないので県教委に繋げていく。

出席者

日曜日に商店街のシャッターが閉まっているのは考えられない話だ。大規模店を相手にしていくには駐車場が必要だが、中央通を片側通行にして片方を駐車できるようにしてはどうか。

市長

テレビで小諸の商店街は大型店が撤退したら日曜日休むようになったと報道していた。大町は日曜日に開店しようとするに従業員が集まらないこと、会社勤めの人が多いことで休むのかもしれない。先日のアンケートでも、日曜日に開店していないとの不満の意見もあるので、結果を示して商店街にも考えてもらいたい。

出席者

駅から帰ってくるのに道に外灯がない。具体的には、社団地に上がってくる道や駅から旭町の交差点までの陸橋横の道。

市長

防犯目的の外灯は市から補助金を出して、自治会から設置してもらっている。電気料も自治会で負担してもらっている。陸橋のところは旭町自治会であるので、地元の理解が必要になる。防

犯灯の補助金に関する手続き等仕組みについては調べて回答する。

出席者

聾者であるが、市役所や大町病院で通訳してくれる人がおらず、筆談になってしまう。困る時には福祉課にできる方が一人いて呼んでもらうが、毎回呼ぶのも難しいので窓口で対応してほしい。また、市役所の入口の看板がわかりづらい。色もあせており高さも適当でなく判りづらかった。駅に車で行ったときに駐車場の表示がなく、わかりづらかった。どのくらい無料で停められるのかもわからなかった。駅に聞いて駐車場はないといわれた。また、停めてから駅までの道が判らず遠かった。

市長

手話通訳がどのようになっているかを、市役所と病院に確認する。どのような改善ができるかも回答する。看板については、色がさめているなら改善を、高さは理由がないか調べて改善できればする。駅前の駐車場の表示は出しているが判りづらかったのかもしれないので確認する。料金表示もどんな人でも判るように検討する。駅の案内も JR 自体の駐車場はないので、案内しなかったかもしれないが、案内してもらえるようお願いする。

出席者

ポケットパークの利用状況はどうなのか。作ったばかりのころは学生の溜まり場にもなっていたようだが、今は誰もいないようで、せっかくお金をかけて作ってももったいない。若い人もまちづくりを考えているので、若い人の声を聞く機会を作してほしい。

市長

ポケットパークは空き地活用として作った。ゆかたまつりの時などにそれぞれの町の核として使っている。まちの人が集まる仕組みが必要である。大町は水が美味しいので水飲み場を作ることを考えている。本通りの東と西では水源が違い、それぞれ東は女の子が西は男の子が多く生まれるといわれたことを利用して、男清水、女清水などの企画で人を集めたいと考えている。また、アーケードも老朽化してきていて、今後どうするかを意見交換している。

出席者

ゴミ焼却場が白馬に計画されているが、白馬に建設された場合、ゴミの持込はどうするのか。

市長

白馬はゴミの施設への持込が7割、大町は2割である。白馬にできた場合、青島に今ある施設で中継し、持ち込みのゴミをまとめることを検討している。

出席者

車のオーナーズクラブに加入して、道の駅から道の駅とコースを決めてツーリングを行っているが、大町市には美麻にあるが旧大町には道の駅がない。建設の予定はないのか。

市長

観光客の方々に大町の特産などを買ってもらう場所として道の駅を作りたい。駐車場やトイレなどは行政で造るが、中に入る商業施設は民間が整備することが基本で、事業者が手を上げてくれるのを待っている状態。場所としては堤防道路沿いなどいろいろな案がある。これだけの景色を活かす施設として是非ほしいと思っている。

自治会長

まだ意見はあると思うが、時間も過ぎているのでこの辺で終わりにしたい。今日お話いただいたことは、また回答していただけるということをお願いしたい。

市長

要望いただいたことで、実現できるものはしていきたい。貴重な意見をつなげて行きたい。今日のご質問いただいたことは、担当課と相談して必ず回答するが、それに対してまた質問があれば言ってほしい。キャッチボールしていくことが何より大切。今日のような機会はこれからも作っていききたい。何より大切なのは、皆さんが市政に関心を持っていただくことであり、広報も判り易くしていきたい。

懇談終了【20:45】

4.閉会